

おおたけ市議会だより

OTAKE CITY

2022
(令和4年)

2

No.208



- ◆議会日誌/第4回臨時会 2ページ
- ◆第5回定例会 3ページ
- ◆決算特別委員会 5ページ
- ◆一般質問 9ページ
- ◆審議結果表/3月議会日程 13ページ
- ◆スマイルインタビュー あとがき 14ページ

委員長
副委員長

広報広聴特別委員

細川 山崎 中川 藤川 寺岡 小田上
雅年 智和 公尚
子究 一之 弘章

議会日誌

令和3年11月
～令和4年1月

- 11月2日 決算特別委員会
- 4日 各派代表者会議
- 8日 決算特別委員会
- 11日 岩国基地周辺地域の振興策に関する
要望活動（東京都）
全国市議会議長会
建設運輸委員会（東京都）
- 17日 一般国道2号廿日市大竹道路整備
促進期成同盟会要望活動（東京都）
- 19日 議会改革特別委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 臨時会
総務文教委員会
広報広聴特別委員会
- 25日 議会運営委員会
生活環境委員協議会
- 12月2日 本会議
- 6日 総務文教委員会

- 7日 生活環境委員会
生活環境委員協議会
- 8日 基地周辺対策特別委員会
議会改革特別委員会
- 16日 議会運営委員会
本会議
総務文教委員会
- 22日 広報広聴特別委員会
- 令和4年1月11日 広報広聴特別委員会
- 12日 議会改革特別委員会
- 17日 議会運営委員会
広島地域政策研究会 総会（書面審査）
- 20日 広島県市議会議長会
議員研修会（中止）
- 21日 臨時会
- 25日 全国市議会議長会
建設運輸委員会（書面審査）
- 27～28日 石油基地防災対策都市
議会協議会役員会（書面審査）

第4回 臨時会

第4回臨時会は、令和3年11月24日に行われました。

総務文教委員会 主な審査内容

●令和3年度大竹市
一般会計補正予算（第6号）

Q 商工費の、中小企業経営安定支援事業は、誘客サービスを行う飲食事業者に対してとの説明があった。居酒屋や食事を提供する事業者が対象であると思うが、卸事業者やテイクアウトのみの事業者も対象となるのか問う。
また、周知の方法について問う。

A 今回の中小企業経営安定支援事業は、飲食物を提供する事業者と大竹商工会議所が連携して行う誘客事業について、大竹市が事業者へ支援金を交付する事業である。テイクアウトの事業者であっても大竹商工会議所と連携して行う事業に参加すれば対象になるが、卸事業者は直接販売ではないため対象にならない。
また、周知については事業の実施までに時間が少ないため、事業者に対して呼びかけをしていると伺っている。

採決の結果、原案のとおり可決

本会議及び委員会の動画配信中

大竹市議会では本会議及び常任委員会の録画映像を動画で配信しています。

下記のQRコードを読み取っていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し視聴できます。



YouTube 大竹市議会

で検索 /

※中小企業経営安定支援事業第5回おたけーバルは新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止となりました。

本会議での採決の結果
原案のとおり可決

本会議へ

第5回 定例会

総務文教委員会 主な審査内容

●大竹市マロンの里の
指定管理者の指定について

Q 提案理由の中で『JAにおいて合併の協議が進んでおり、令和5年度以降の体制が不明瞭』と説明があったが合併の状況について問う。

A 広島県内には13のJAがあり、県下統一JAとして合併の協議を行っていた。JA福山市、JA広島市、JA尾道市、JA広島ゆたかの4つのJAが協議会から離脱していると報道されている。現在は、残りの9つのJAで、令和5年4月の合併に向けて協議を進めていると聞いている。

Q 新型コロナウイルスの影響により、マロンの里の経営は厳しいと思うが、経営状況について問う。

A 新型コロナウイルスの影響で今年度においても、野外でのイベントが中止になっているため、イベント等の来客や売り上げが全くない状況である。しかし、マロンの里では国の補助金などを活用して、お菓子や

特産品、食事のメニュー改良などに取り組んできた。これらの成果や、コロナ禍で多くの方が人混みを避けて、来られるようになったため、来客や売り上げは、コロナ禍前に比べて伸びている。経営状況としては、まだまだ厳しい状況である。

●令和3年度大竹市
一般会計補正予算(第7号)

Q 繰越明許費の補正について、土木費の、晴海臨海公園北側園路整備事業の内容について問う。

A 現在、晴海臨海公園北側に民間の美術館が建設中で、令和5年2月にはオープンする予定と聞いている。また、美術館東側には、県が港湾緑地整備を計画している。

本事業は、晴海地区のにぎわい創設のため、歩行者園路を晴海臨海公園の北側に整備し、晴海臨海公園、美術館、港湾緑地の回遊性を確保するためのものである。具体的には、市道晴海2号線から海側に向かって140メートル、子ども広場東側に80メートルの園路を整備する予定である。

Q ふるさと納税の現状と今年度の見込みについて問う。
また、大竹駅再生プロジェクトは

目標金額を達成しているが、期限までまだ日数がある。今後の見込みについて問う。

A 11月末現在で約3億円の寄附があり、今年度は大竹駅再生プロジェクトも含め、4億5千万円を見込んでいる。

また、大竹駅再生プロジェクトクラウドファンディングは、目標金額を5千万円と設定していたが、現在、6千万円を超える寄附となっている。新たな目標は設定していないが、整備事業は多額の費用が必要のため、クラウドファンディングの期限の令和4年3月まで、より多くの寄附を募りたい。



令和3年12月大竹駅東口工事の様子

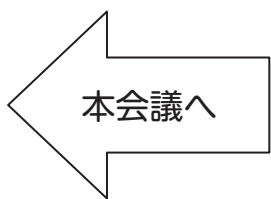
●令和3年度大竹市
一般会計補正予算(第8号)

Q 他の自治体では『コロナ禍で厳しい状況は同じ』ということ、所得制限をなくして独自財源で給付金を支給すると聞いたが、大竹市の対応について問う。

A このたびの子育て世帯臨時特別給付金は、児童手当の仕組みを利用して制度設計されており、所得制限限度額も児童手当の給付と同様である。

独自に給付する自治体もあるが、大竹市では今回の臨時給付金については、国の制度に沿って運用する予定である。

採決の結果、すべての議案が
原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

第5回定例会は、令和3年12月2日～12月16日の15日間行われました。
 詳細については、令和4年3月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

生活環境委員会 主な審査内容

●大竹市印鑑条例の 一部改正について

Q 住民票などの交付はコンビニ以外にはどこで交付申請できるか。また、交付にはマイナンバーカードが必要だが、交付率について問う。

A コンビニ以外に一部ドラッグストアや大型店舗など機器を設置している店舗で交付が受けられる。大竹には現在そういった店舗はない。11月21日時点で約42%の交付率である。

●大竹市附属機関設置に関する 条例の一部改正について

Q 予防接種健康被害調査委員会は常設か、常設でない場合は過去に設置された例はあるか。また、新型コロナウイルスも対象となると思うが本市でも設置する考えはあるか問う。

A 予防接種法に基づき救済の請求を受けた場合に設置するもので常設ではない。過去には平成4年に設置された記録がある。

新型コロナウイルス感染症については、現在のところ、救済の申し立てはないが、今後の対応を考慮して改正するものである。

●大竹市国民健康保険条例の 一部改正について

Q 出産育児一時金について掛け金が引き下げられた理由は何か。また、出産に伴う費用について問う。

A この度、産科医療補償制度が見直され掛金についても過去の制度の実績などを基に見直された。補償制度の対象者数が引き下げられ、その結果掛け金の引き下げにつながったと考えている。厚生労働省では「出産費用の状況」として令和元年度の速報値で460,217円となっている。

ただし、個室の室料差額や、産科医療補償制度掛金等は含まれていない。

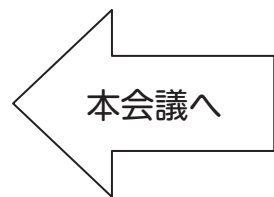
●令和3年度大竹市国民健康保険 特別会計補正予算（第1号）

Q 療養給付費等負担金等返還金として688万2千円計上されているが、理由について問う。

A 40歳以上の国民健康保険被保険者に対して実施する特定健康診査及び特定保健指導に関する交付金と、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国民健康保険料の減免に関する補助金が交付申請時の算定より実績額が下回ったために返還するものである。



採決の結果、すべての議案が
原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

令和2年度決算を審査

9月定例会において提案された、令和2年度各会計決算は、3日間（10月12、13、14日）にわたり決算特別委員会において審査され、12月16日本会議で全会計とも認定されました。

※端数処理をしています

		歳入	歳出	差引
一般会計		210億1,424万円	201億1,116万円	9億308万円
特別会計	国民健康保険	31億9,897万円	31億8,196万円	1,701万円
	漁業集落排水	3,369万円	3,369万円	0円
	農業集落排水	4,458万円	4,458万円	0円
	港湾施設管理受託	7,932万円	5,482万円	2,450万円
	土地造成	2億6,326万円	7億9,982万円	△5億3,656万円
	介護保険	25億9,750万円	25億5,261万円	4,489万円
	後期高齢者医療	5億558万円	5億527万円	31万円

(千円以下は四捨五入)

一般会計の概要

令和2年度に一般会計に入ってきたお金（歳入）と、そこから使ったお金（歳出）の差し引きは、9億308万円になりました。

そこから令和3年度に繰り越した財源（令和2年度に実施予定事業の一部を令和3年度に行うことにしたため）8億9,368万円を差し引いた940万円が令和2年度に実際に残ったお金です。

このうち、500万円を財政調整基金（※）に積み立てました。

※年度間の財源の不均衡を調整することができる貯蓄



決算特別委員会での質疑（抜粋）

●マイナンバーカードについて

Q 3月1日の交付率が、令和2年は14・5%、令和3年は26・5%と大幅に上がっている。要因は何か問う。

A 令和2年に、マイナンバーカードをつくった方にはポイントが付与されるマイナポイント事業があり、夏頃にカードの交付が非常に伸びた。令和3年9月末時点では、41・1%まで伸びている。

●ひとり親世帯

臨時特別給付金について

Q 不用額が1104万円生じた理由について問う。

A ひとり親世帯臨時特別給付金の支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方の見込みを多く予算計上したことが主な原因と考える。

実際に収入が減少し、児童扶養手当を受給している方と同じ水準となった方を66名と見込んだが、実績は24名であり、約200万円の不

用額となる。

また、児童扶養手当受給者又は公的年金等を受給しており児童扶養手当を受給していない方で収入が減少した方を196名と見込んだが、実績は55名であり、約700万円の不用額となる。

●広域処理事業費について

Q 令和2年度の可燃ごみ広域処理事業費は約1億6140万円である。今後の事業費の推計について問う。

また、平成31年4月以降、廿日市市と共同で可燃ごみ処理を行っている。以前の大竹市リサイクルセンターと比較して、いくら削減となったか問う。

A はつかいちエネルギーグリーンセンターの大規模メンテナンスが計画されている令和12年度、令和20年度を除けば、はつかいちエネルギーグリーンセンター及び大竹市リサイクルセンターの中継施設が正常稼働する限り、令和2年度の事業費との比較で2千万円から4千万円程度の範囲内で増額すると予測している。

16年間大竹市リサイクルセンターで実施した可燃ごみの

RDF処理事業費の平均は年間約2億4600万円であり、令和2年度の事業費と比較した場合、5千万円以上の削減となっている。



大竹市の旧RDF処理施設

●一般健康診査等委託料及びがん検診委託料について

Q 不用額が生じている原因と対応について問う。また、予防接種負担金の不用額が生じている原因について問う。

A 一般健康診査及びがん検診委託料の不用額は、令和2年度に広島県へ緊急事態宣言が発令された際に、新型コロナウイルス感染症まん延防

止対策のため、医療機関が検査を休止したことにより、受診者数が減少したことが主な原因であると考えられる。

医療機関では緊急事態宣言発令中、感染症防止対策の体制を整備していただき、解除後は速やかに一般健康診査及びがん検診を再開していただいた。

また、予防接種負担金の不用額が生じた主な原因は、出生数の減少であると考えられる。予防接種は子ども1人あたり、数種類のワクチンを接種するため、出生数が減少すれば不用額が増加する。

●キャッシュレス推進事業について

Q 市内消費喚起することを目的としたキャッシュレス推進事業の効果と今後の対策を問う。

A キャンペーン期間中のポイント還元額は14,723,951円であった。支払額の20%分の付与であったことから換算すると約7360万円の売り上げとなるが、事業者を確認したところ、前月比で3倍以上の約9300万円の売り上げであったと伺っている。

また、ポイントが付与された翌月

のキャッシュレス決済の利用も伸びている。決済システムを導入した事業者のメリットとしては、事務の簡素化の一助となるのではないかと推測している。

ただ、キャッシュレス決済は便利ではあるが、まだまだ警戒感が市民にはある。今年度も教育委員会と連携し、スマホ講座、キャッシュレス講座を公民館等で開催し、PRに努めていきたい。

● ネット119

緊急システムについて

Q 対象者と登録者、通報の実績について問う。

A 対象者は把握していないが、登録者数は令和3年9月30日現在10名で、令和2年11月9日の運用開始以降、通報の実績はない。

● 英語指導補助

業務委託料について

Q 小学校費と中学校費の英語指導補助業務委託料で、令和2年度から小学校でも外国語教育が必修化になり、令和元年度決算特別委員会でも

A LTの運用を検討するよう要望をしたが、その後、変化があったか問う。

A 運用については担当課でも検討をしたが、各学校で運用についての要望が違ったため、令和3年度は令和2年度と同様の運用を行った。ただし、今後については現場の声を聴きながら検討したい。

● ポートレース事業収入について

Q ポートレースが大変好調で、ポートレース事業収入が約2億5千万円ある。事業収入が特別交付税の配分に影響があると聞いたが、特別交付税に影響が出る金額が分かるのか問う。

A 競馬やポートレースなどの公営競技に関する収益金が一定額を超えると特別交付税に影響があるということが特別交付税に関する省令に定められている。

具体的には、基準財政需要額の5%を超えると特別交付税が減額される。基準財政需要額の5%を超える額が基準財政需要額の5%までであれば15%カットされ、超える割合によって段階的にカット

率も大きくなり、最終的には基準財政需要額の60%を超えたら9割がカットされる。

基準財政需要額は、毎年度、変動するが、令和2年度の大竹市の基準財政需要額が約58億円なので、58億円の5%ということで、事業収入が2億9千万円を超えると、特別交付税が減額される。

● 公債費の増加について

Q 大型事業の実施により、今後、公債費が増加すると思うが、ピークはいつか。

A また、公債費の増加により、実質公債費比率に影響があるのか問う。

A 令和4年度が地方債残高のピークになると考えているが、据置期間等があるため、令和8年度以降、公債費が19億円台に増加すると考えている。

実質公債費比率も徐々に上がると考えているが、地方債の発行に際しては、普通交付税の基準財政需要額に算入される地方債を活用するようにしており、普通交付税に算入される部分は実質公債費比率の計算式から控除される。また、実質公債費比率は3年平均

で算出するため、急激に上がることはないと考えている。

● 新型コロナウイルス 感染拡大対策について

Q 主要事業報告書に、新型コロナウイルス感染拡大対策の取り組みが掲載されており、事業費は約32億円となっているが、市が支出した金額と財政調整基金をいくら取り崩したのか問う。

A 主要事業報告書に掲載した事業の市の一般財源は約6千万円であるが、クーポン券発行事業とコンビニ等交付システム構築事業は令和2年度から令和3年度へ繰り越しており、これらに必要な一般財源が約2億円。合計で約2億6千万円である。

最終的には減収補てん債の借入れや不用額の発生により、財政調整基金は取り崩さずに済んだ。

● 土地の売却の見込みについて

Q 旧小方小・中学校跡地などの、土地の売却の見込みを問う。また、これらの土地を、できるだけ

け早く高い値段で売却する必要があると思うが、そのための考え方について問う。

A 現状では売却等の見込みは立っていない。土地の売却については、近年、大型事業を続けて実施していることもあり、財政状況、社会情勢、民間のニーズ等を見極めながら慎重に事業を進めていきたいと考えている。

旧小方中学校跡地は、にぎわい交流ゾーンと位置づけており、過去に市場調査を行った際は、スーパーマーケットの引き合いしかなかった。

現在、市道小方4号線を整備中であり、また、県においては小方橋の架け替えが港湾事業で実施されている。港湾道路と市道小方4号線を接続する交差点改良工事も予定されている。完成すれば、アクセス面、利便性が良好になり、民間の需要、土地の市場価値も上がってくると思われる。その結果、土地の魅力が増し、スーパーマーケットだけでなく、ほかのニーズも出てくる可能性があるため、そのタイミングを見極める必要があると考えている。



旧小方小学校跡地



旧小方中学校跡地

委員会での討論

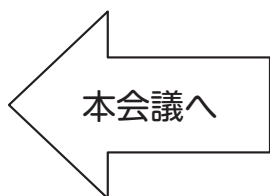
【反対討論】

○「行政機関の長年の経験と知恵を基に、教育の一環として児童クラブを運営してきた。民間のほうが教育委員会より優れた知恵とノウハウを持っているとは言えないのに、民間委託することが決算書にうたわれているので、反対」

【賛成討論】

○「いろいろな質問に対し、適正な答弁をいただき、十分理解できたので、賛成」

特別委員会で採決の結果
全会計とも認定



本会議へ

本会議で採決の結果
全会計とも認定



決算特別委員

委員長
副委員長
委員

日域 北地 原田 中川 網谷 児玉 細川 山本
孝三 孝徳 智之 芳孝 朋也 雅子 孝三



令和3年12月撮影

小中 真樹雄

● 市政目安箱の設置を提案したい

児玉 朋也

● 幼児期の視覚不良の早期発見について

日域 究

- 「義務教育は、欠席日数が多くても、授業に出ていなくても、テストができていなくても進級や卒業ができる。」これは事実ですか
- 広島県水道用水供給事業からの不要な水の購入をやめるべきです

西村 一啓

- 中山間地域内にある、廃校の市立栗谷中学校並びに、休校の市立栗谷小学校の今後の取り組みや、地域への対応をする本市のお考えをお尋ね致します
- ルネス学園跡地の活用について、岩国大竹道路の工事等が出る土砂置場として活用する予定ですが、その後どのように考えているのか伺う

小田上 尚典

- コロナ禍を経験したことによる避難所運営の変化はありましたか
- スピーカー改修が進んでいる防災行政無線の意義や効果はどのように検証していますか。臨時災害放送局の試験放送などの検証はされましたか

山崎 年一

- 選べる学校制服で、防寒や機能性、性的少数者(LGBT)へ配慮を

原田 孝徳

- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)と女性の働き手の確保の必要性について

問 市民の意見がよりダイレクトに市当局に届くように、「市政目安箱」の設置を提案したい。目安箱といえば、徳川第8代将軍吉宗が享保の改革で市井の人々の意見を聞くため設けたものです。

現在、議会改革特別委員会で議員定数問題が俎上にのぼっていますが、高齢者から議員を減らすと市民の声が届きにくくなるという声があるようです。しかし、連続無投票という事態を避けるためには、定数削減を視野に入れることも必要だと考えます。

「市政目安箱」を市役所や公民館など公共施設に置き、要望や苦情、提言などに市長や当局が耳を傾ければ、市民との距離を縮められるのではないのでしょうか。

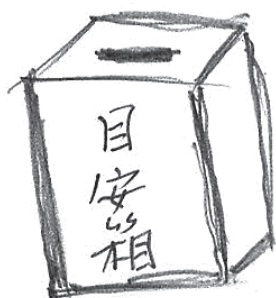
「市政目安箱」の設置を提案したい



小中 真樹雄

答 市民の皆さまが、市政に対する御意見や御要望をお寄せいただく方法は、要望書を作成して持参・郵送する方法や、市ホームページから、私に直接伝えたい市政についての御意見やまちづくりへの思い、アイデアを市政への提言として提出する方法と、各担当部署宛てにメールする方法があります。頂いた要望書や市政への提言は、必ず私が目を通すようにしています。

このようにさまざまな方法があり、また他の自治体と比べると小規模な本市の場合、市民の声も比較的届きやすいものと思います。現状でも、市民の皆さまの声が行政に届きにくいといった声も聞いていますので、市政目安箱については、現在のところ設置する考えはありません。





児玉 朋也

幼児期の視覚不良の
早期発見について

問 子供の視力が発達する視覚感受性期（生後～8歳程度）に視力の異常を見つけないければ、眼鏡やコンタクトをしても、はつきり見えない弱視となってしまう。

遠見視力検査の結果で、遠くが見えれば近くは問題なく見えているだろうとの思い込みから、近見視力について正しい認識が保護者などに、乏しいといわれています。

家庭での視力検査アンケートだけでは、近見視覚不良の子どもが見逃されるため、検査機器を使つての視力検査が望ましいです。

本市の1歳6か月児健診、3歳児健診、就学時健診の近見視力検査機器導入、保護者への弱視に対する啓発内容についてお聞かせ下さい。

答 市では、乳児健康相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査を実施しています。また教育委員会では、就学時健康診断を実施しています。そのうち3歳児健診、就学時健診では、視力検査および検査機器を使用した屈折検査を行っています。

保護者への啓発は、3歳児健診の案内通知の際に、「3歳児眼科健診のすすめ」を同封しており、健診で、精密検査が必要と判定された子どもには、精密検査受検票を交付し、早期発見・早期治療に結びつけています。乳児健康相談や、1歳6か月児健診でも、眼科に関する質問項目を設けています。また就学時健診では、健康診断の場で眼科医と視能訓練士が結果の説明や受診勧奨などを行っています。



日域 究

県から水を買うことは
やめるべき

問 大竹市は平成6年6月から県の水道用水供給事業の水を買い今も玖波地区に水道水として供給しています。しかし、元々大竹市には水は十分にあり買ふ必要性はありません。水を売る側の県も間違っているのですが、大竹市は売上規模5億円弱の中で1億円もの受水費を県に払っています。

この水代は市の財政には全く負担がなく、ストレートに全額が市民直撃の水道料金なのです。上水道会計を見ると平成5年度は1億2千万円の赤字だったものが7年度には一気に8千5百万円の赤字になり平成8年4月に値上げされていることからそれぞれよく分かります。

来年の県水道事業の企業団化に合わせて、県事業とは一切の縁を切るべきだと考えますが、

如何ですか。

答 ご指摘のとおり、当時の決算書を見ますと、県からの受水が水道事業の経営に影響を与えていたと考えられます。当時の県との協定では、県から受水する基本水量は日量7000立方メートルでしたが、その後段階的に減量し、現在の協定では日量5000立方メートルとなっています。

現在玖波地区の配水池への送水には県の送水管を利用し、市独自の送水管がないことから、直ちに中止することは難しいため、実際に必要な量まで基本水量を減らすための協議を県と行っています。県の水道事業の事業体が令和5年度から広域水道の企業団に移行し、改めて市と契約を締結することになるため、基本水量の見直しを協議すべきタイミングであると考えられています。



広島県三ツ石浄水場の全景
(大竹市の三ツ石調整池も見える)



西村 一啓

廃校や休校中の施設に関する
活用方法などについて

問 市内にある小学校や中学校で既に統廃合された小学校は四校、中学校で一校があります。また休校中の栗谷小学校は平成31年4月に休校されて概ね三年が経過しています。地域住民の利活用や地域の活性化に利用されているのか、また地域と意見交換などされているのか伺います。

答 学校の跡地活用は、地域と協議して進めるため、地域の実情に応じてさまざまな活用をしています。

教育長 栗谷小学校は、再開の可能性を残した休校としており、意見交換の場は設けていません。教育委員会としては、学校再開の準備として、今後も施設などの適切な維持管理を続けることに注力していきます。

ルネス学園跡地を工事の排出残土
仮置場とするについて

問 岩国大竹道路の工事は国交省との交渉を、市長はじめ担当土木課職員の努力で、現在は一部橋脚もできつつあります。跡地貸付契約後に利用する中で、搬入車両の粉塵対策や土砂置場の安全対策、地域住民に十分な説明や工事期間中の利用内容も含めて、どの様に対応しているのか伺います。

答 国とは、周辺住宅地などへの安全対策として、土砂の流出、崩壊がないよう措置することなど、複数の貸付条件を付すことで協議しています。貸付期間中の貸付地の維持管理についても、国において適切に行われるものと考えています。



小田上 尚典

コロナ禍における
避難所運営について

問 コロナ禍を経験し、避難行動にも変化が生まれていると思います。以前までの避難所のイメージでは感染拡大の不安などがあり避難所に行きづらくなっているのではないのでしょうか？感染症対策の周知などの情報発信について伺います。

答 災害の規模などの条件が異なるので、単純にコロナ前後の避難者数で比較することは困難です。現時点では、避難所の感染拡大防止策は情報発信していませんが、今後どうすれば、感染の不安を感じることなく避難できるか検討したいと思います。

防災無線を補う
情報発信方法の充実を

問 防災行政無線は情報伝達に欠かせない手段ですが、他の手段との組み合わせが重要だと思います。LINEの活用や大規模災害に備えた臨時災害放送局の活用を検討しているか伺います。

答 LINEなどのSNSの活用については、現在他市町の運用状況などを研究しています。臨時災害放送局には、さまざまな課題があるため、他の設備の充実や、通信手段の確保に努めるべきと考えていますが、情報発信手段の一つとして活用できるように、今後も国と連携していきたいと考えています。





山崎 年一

選べる制服で、防寒や機能性、LGBTへ配慮を

問 小中学校の制服を、スカートとスラックスなど自由に選択できる学校が全国的に増加しています。防寒や防犯対策、動きやすさや機能性、体育館に座るときの安心感、階段の昇降時の気配り、掃除の時のスカートの裾、など、負担感があります。冬季に雪がちらつくなか、寒さで赤くまだら模様になった素足で、冷たい風に耐え背中を丸めて、寄り添うように登校する姿は痛ましいものです。また、性的少数者（LGBT）などに配慮した制服の見直しも必要です。多様でグローバルな社会に生きていく生徒が通う学校の校則や決まり事はどのようなべきと考えますか。



答 学校は、集団での社会生活を学ぶ大切な場所であり、集団の中で互いが気持ちよく過ごすためには、一定の決まりやルールは必要であると考えます。ただし時代の要請に沿っているかなど、その内容については常に見直しを行い、場合によっては修正する必要があると考えます。その際には、児童会や生徒会を中心とした児童生徒の意見を求めるなど、共に考えながらより良いものにしていくことが大切であると考えます。そうすることで、児童生徒にとって、何のために校則や決まりがあるのかを考える機会にもなり、また自分たちが考えたものだからこそ、しっかりと守っていくことといった主体性を育むことができると考えます。

特養と女性の働き手

確保の必要性



原田 孝徳

問 ①本市に特養への入所待ちの方が34名いる現状や女性の働き手確保の必要性。また、一部のグループホームでは特養への入所待ちのために入所されている方がいる現場の状況や老老介護の問題など、この街で老後を安心して暮らしていくける要望をかなえ、また経済的、精神的、肉体的負担を少しでも軽減するために特養は必要だと思っておりますがいかがですか。②50床の特養ができた場合、現状で介護保険料の負担額がどれくらいになるのか試算は可能ですか。③2025年問題という大きな課題、第二次ベビーブームの方々が高齢者になる2040年、そして介護職員不足の問題。これを市としてどう捉え、どのような施策や対応を考えていますか。

すか。

答 ①新たな施設整備が必要かどうか、将来を見据えて検証します。また、超高齢社会に対応していくために、さまざまな形態の中から本市の実情に応じた施設、規模、タイミングなどを判断する必要があります。3年ごとの高齢者福祉計画、介護保険事業計画の策定過程において、委員会の意見などを踏まえて判断していきます。

②机上の計算になりますが、最も影響が大きくなる場合で、標準月額が2000円程度、増えることとなります。

③要介護者の人数や介護度が、将来の推計値よりも下がるように介護予防などに取り組むことが大切と考えます。また、介護職員の不足は、基本的に国策として、抜本的な処遇改善などがなされるべきと考えます。



第4回市議会（臨時会） 議案の審議結果表

議案など	賀屋幸治	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上高典	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	細川雅子	寺岡公章	山本孝三	審議結果
議案第61号 令和3年度大竹市一般会計補正予算（第6号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決

第5回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

認第9号 令和2年度大竹市一般会計決算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案認定
認第14号 令和2年度大竹市土地造成特別会計決算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案認定
議案第63号 大竹市印鑑条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決
議案第65号 大竹市マロンの里の指定管理者の指定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決
議案第66号 令和3年度大竹市一般会計補正予算（第7号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決
議案第67号 令和3年度大竹市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。

一：議長 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権

継続審査中の請願

陳情書名：公立・公的医療機関等の「再検証」要請の白紙撤回、および地域医療構想の見直しに関する請願

陳情提出者：田中 治績、大崎 ほか、住田 隆司、桜井 和春

令和3年11月号の記事の訂正について

P11 西村 議員の「コロナウイルスによる本市の財政はこれから大丈夫か」という問いに対する答弁に誤りがありました。

正しい答弁は、「基金の活用や事業の進捗管理などをしながら、市民生活に大きな影響が出ないように、財政運営を行いたいと考えています。」です。

以上のように修正し、お詫びいたします。

3月議会日程（予定）

本会議	3月2日（水）
常任委員会	3月2日（水）
特別委員会	3月3日（木）
本会議	3月4日（金）
本会議	3月9日（水）
予算特別委員会	3月10日（木）
本会議	3月14日（月）
本会議	3月16日（水）
本会議	3月17日（木）
本会議	3月25日（金）

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりにめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているか傍聴してみませんか。

議会を
傍聴しませんか





第35回 スマイル インタビュー



いつ頃から活動されていますか
戦後まもなく、全国で母子家庭を支援する動きが盛んになってきて、大竹でもその流れに合わせて会が組織されました。

どんな活動をしていただけますか

これまで
母子部では、三倉山への遠足、海の家あたまでのお泊り、親子料理教室など楽しい行事の他、お母さんに福祉などの資格取得支援をしてきました。それを寡婦の会員がサポートしています。いずれにしても県連合会との連携が色濃くありますよ。



総会では会員が一堂に会する

『寡婦』という言葉は、普段あまり見聞きしませんか

私たちは「母子」は子育て世帯、「寡婦」は子育てが終わったお母さんという意味で使っています。

どのような事を心掛けて活動していますか

人とのご縁を大切にしています。行事に参加した子ども達はまだ知らない、まだできない事をみんなで支えて、教え諭して一緒に成長するよう声かけしています。助け合い、お互い様の雰囲気なかで、子どもの頃の良い思い出になってくれれば。



クリスマス会にはサンタさんが登場

70年もの活動ですが、ご苦労も多かったことでしょうか

私自身は苦労を苦と思わない性分なのですが(笑)
ある意味で今の社会は情報の共有が大変難しくなっています。必要な人に届けたい支援の情報が届か

会員の減少もお悩みの一つのことですか

なくなっているように感じます。プライベートが重視されることが大切なのは重々承知していますが、もどかしさも感じているところです。

母子寡婦という言葉を使っていますが、父家庭のご入会も大歓迎です。公の機関から声かけできないご時世のようですので、ぜひ口コミなどで広がってもらえればと思います。



寡婦会員の楽しみもあります!



役員一同、私たちも楽しく仲良く企画運営しています

あとがき

大竹市議会は、令和3年9月に議会の構成が変わり、新しい年を迎えました。私に関係した委員会の最近の主な活動として、『議員定数について』をテーマに、年内には答えを出せるよう協議しています。

また、岩国・大竹道路の進捗状況について国土交通省の説明を受け、現在、用地買収・補償、改良工事や、橋りょう下部の工事を進め、小方ーCランプ橋下部の工事がされています。令和5年度には、小方ーCランプ橋上部の工事、令和7年度には、大竹トンネル工事に着手予定のことです。

私達、広報広聴特別委員は、市民の皆様に議会活動をわかりやすくお伝えできよう、新たなことにも挑戦し、取り組んでいきます。
大竹市では、3回目の新型コロナウイルススワクチンの接種が始まりましたが、引き続き、マスクの着用・手洗い、人との距離をとるなど、感染防止に努めていただくとお願いいたします。

藤川 和弘

市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。



発行：令和4年2月1日 大竹市議会 広島県大竹市小方一丁目11-1
Tel 0827-5912183 Fax 0827-571110